

刑法犯包括罪種の認知状況

令和4年8月末までに認知した刑法犯の総数は3,146件で、前年同期に比べ110件(3.6%)増加した。

包括罪種別に見ると、第1表のとおり窃盗犯が2,130件で、全体の67.7%を占めており、以下粗暴犯220件(7.0%)、知能犯123件(3.9%)、風俗犯41件(1.3%)、凶悪犯22件(0.7%)の順で、その他の刑法犯が610件(19.4%)である。

包括罪種の前年対比を見ると、凶悪犯は3件(15.8%)、窃盗犯は34件(1.6%)、知能犯は27件(28.1%)、風俗犯は9件(28.1%)、その他刑法犯は59件(10.7%)増加し、粗暴犯は22件(9.1%)減少した。

第1表：刑法犯認知件数の前年比較（各年8月末）

包括罪種	令和4年		令和3年		前年比	
	件数	構成比	件数	構成比	増減	増減率
刑法犯総数	3,146	100.0	3,036	100.0	110	3.6
凶悪犯	22	0.7	19	0.6	3	15.8
粗暴犯	220	7.0	242	8.0	-22	-9.1
窃盗犯	2,130	67.7	2,096	69.0	34	1.6
知能犯	123	3.9	96	3.2	27	28.1
風俗犯	41	1.3	32	1.1	9	28.1
その他	610	19.4	551	18.1	59	10.7

全刑法犯認知・検挙状況

全刑法犯認知・検挙状況前年対比表（各年8月末）

	令和4年	令和3年	前年対比
全刑法犯			
認知件数	3,146	3,036	110
検挙件数	1,364	1,600	-236
検挙率	43.4%	52.7%	-9.3%
検挙人員	991	1,028	-37

重要犯罪認知・検挙状況

重要犯罪（殺人、強盗、放火、強制性交等、略取誘拐・人身売買及び強制わいせつ）

重要犯罪認知・検挙状況前年対比表（各年8月末）

	令和4年	令和3年	前年比
重要犯罪			
認知件数	48	40	8
検挙件数	35	39	-4
検挙率	72.9%	97.5%	-24.6%
検挙人員	30	30	-

重要窃盗犯認知・検挙状況

	令和4年	令和3年	前年比
重要窃盗犯			
認知件数	204	260	-56
検挙件数	82	168	-86
検挙率	40.2%	64.6%	-24.4%
検挙人員	42	60	-18

令和4年数値については暫定値、令和3年数値については確定値